

第4章	社会(公民)	名前:		日付	No.03
	基本的人権				

[問題 1]

平等の権利(平等権)・差別問題について、次の①～⑦にあてはまる語句を下の[]より選べ。

日本国憲法は、「(①)の平等」と「(②)されない権利」を次のように定めている。

「すべて国民は、(①)に平等であって、(③), (④), 性別, 社会的身分又は門地により, 政治的, 経済的又は(⑤)関係において、(②)されない。

今日の日本では、とくに、(⑥)や民族差別, 障害者差別や(⑦)などの問題をどう解決するかが、社会全体の大きな課題である。

[定住外国人 信条 法の下 差別 勤労 社会的 男女差別 人種]

[解答欄]

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦			

[問題 2]

右の資料は、次の[]のどれと最も関係が深い。

[国際人権規約 女子差別撤廃条約 児童の権利条約]

[解答欄]

ある法律の条文の一部

事業主は、労働者の配置及び昇進について女子労働者に対して男子労働者と均等な取り扱いをするように努めなければならない。

[問題 3]

下の資料は、1999年にわが国で成立した、男女の別なく個性や能力を生かせる社会づくりのための法律です。①この法律名を書きなさい。②また、資料中の()にあてはまる語句を書きなさい。

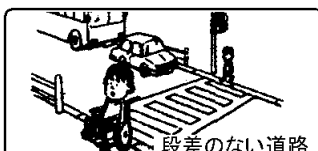
第5条 男女共同参画社会の形成は、男女が、社会の対等な構成員として、国もしくは地方公共団体における政策又は民間の団体における方針の立案及び決定に()して参画する機会が確保されることを旨としておこなわなければならない。

[解答欄]

①		②	
---	--	---	--

[問題 4]

下の資料を参考にして、次の文中の空欄にあてはまる語句を答えなさい。



「障害のある人やお年寄りが一般の社会で、一般の人たちと一緒に安全に暮らせるように、身体的、(①)的、社会的な障壁を取り除こうという考え方を(②)という。」

[解答欄]

①		②	
---	--	---	--

[問題 5]

次の憲法の条文を読んで、各問いに答えなさい。

- ・すべて国民は、a(①)で(②)的な最低限度の生活を営む権利を有する。
- ・(③)は、すべての生活部面について、b 社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

(1) 憲法の条文の①～③にあてはまる語句を答えなさい。

(2) 下線部 a は社会権のうちの何と呼ばれる権利か。答えなさい。

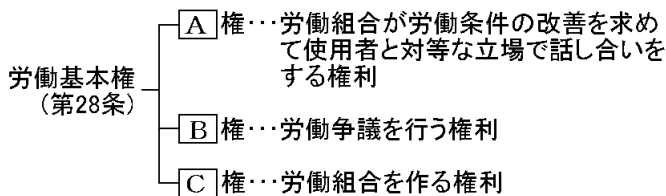
(3) 下線部 b について、人間として最低限度の生活さえ営むことができなくならないように、社会保障制度が整えられている。どのようなものがあるか。1 つ説明しなさい。

[解答欄]

(1)①		②		③		(2)	
(3)							

[問題 6]

次の図の空欄 A～C にあてはまる語句を書きなさい。



[解答欄]

A		B		C	
---	--	---	--	---	--

[問題 7]

「基本的人権を守るための権利」について、次の①～④はそれぞれ何という権利か。

- ① 貸した金の返済を求めて裁判をおこした。
- ② エイズウイルスの入った非加熱の輸入血液製剤により、HIV に感染した患者たちが、安全対策を怠った国と製薬会社を相手取り、損害賠償を求めた。
- ③ 一度は有罪となり服役したが、裁判の結果、無罪となった。
- ④ 地域の保育園の数が少ないので、もうひとつ保育園をつくってほしいと署名を集め、市に陳情した。

[解答欄]

①		②		③	
④					

[問題 8]

住民の要望を実現するために、直接、国や地方公共団体の議会や行政機関に訴える権利を何というか。

[解答欄]

--